

令和 8 年度 北陸の海と港の技術情報交流会

発表技術募集要項

本交流会は、管内の港湾・空港等のインフラ整備に資することを目的に、民間企業で開発した新技術や技術開発の現状と動向、北陸管内の大学による研究発表及び当事務所における技術開発動向の共有を図ることで産学官の交流を深めるために開催するものである。

■主催：北陸地方整備局新潟港湾空港技術調査事務所 ■共催：一般社団法人日本埋立浚渫協会北陸支部

1. 開催日時

令和 8 年 10 月 29 日（木） 10：00～17：00

（受付、民間企業及び管内大学（新潟、富山、石川、福井）からの発表）

発表時間は、20 分（発表 15 分、質疑応答 5 分）程度を予定しております。

※開催時間、発表時間は発表数により変更となる場合があります。

2. 開催方法

対面とオンラインのハイブリッド形式（オンラインによる発表及び聴講可）

【対面】本 会 場：金沢港クルーズターミナル 2 階 セミナールーム

（石川県金沢市無量寺町リ-65）

サブ会場：新潟港湾・空港整備事務所 B～D 会議室（新潟県新潟市中央区入船町 4-3778）

伏木富山港湾事務所 会議室（富山県富山市牛島新町 11-3）

敦賀港湾事務所 会議室（福井県敦賀市松栄町 7-28）

【オンライン】 Microsoft Teams

3. 技術テーマ

【民間企業】

公共事業に適用可能な技術全般とし、以下の 1) ～ 5) の何れかに該当するもの。なお、技術の成立性が確認されており、実際に使用可能な技術であることを条件とします。理論上のみの技術の応募はご遠慮ください。

- 1) 大規模港湾構造物（橋梁及び防波堤等）における無人化・省力化に関する新技術
- 2) 災害発生時における鋼構造物の臨時点検の迅速化・省力化に関する新技術
- 3) AI カメラを活用したふ頭及び臨港道路の融雪・消雪システムに関する新技術
- 4) 浚渫土砂（砂質土）を利用した港湾施設整備への有効な活用方法
- 5) 岸壁本体工 (FD 製作) 及び基礎工、事前混合処理工における工期短縮策

【管内大学】

以下の１）～４）の何れかに該当するものを基本とするが、下記のいずれにも該当しない場合は、土木建設技術等に関する研究であることを条件とします。

- １）港湾、海岸工学に関する研究
- ２）港湾、海岸防災に関する研究
- ３）港湾、海岸の維持管理に関する研究
- ４）土木構造部材（コンクリート、鋼材）に関する研究

4. 応募方法

下記の応募フォームからご応募ください。別途、技術概要を記載したパンフレット等の資料を提出いただく場合には、事務局へメールまたは郵送等にてご提出ください。

なお、応募技術について、事務局より問い合わせの連絡をさせていただく場合があります。

応募フォーム：<https://forms.cloud.microsoft/r/s1cJr28nc0>



5. 応募期限

令和８年８月２６日（水）必着

6. 事務局

国土交通省 北陸地方整備局 新潟港湾空港技術調査事務所

〔担当： 技術開発課 羽田（はだ）、一越（いちこし）、森橋（もりはし）〕

住所：〒951-8011 新潟市中央区入船町 4-3778

TEL：025-222-6115

E-mail：pa.hrr-gichoinfo@mlit.go.jp

7. その他

- １）民間企業からの技術発表については、応募者多数の場合、発表をお断りさせていただく場合があります。
- ２）選定結果通知及び発表要領等については、事務局より令和８年９月９日（水）を目処にご連絡します。
- ３）本交流会の参加にかかる費用は応募者負担となります。
- ４）本交流会は一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会CPDSプログラムの認定を受ける予定です。なお、オンライン参加の方はCPDSプログラムの認定は受けられないのでご注意ください。
- ５）本会場には駐車場（無料）がございます。
- ６）サブ会場については駐車場台数に限りがございますので、ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。